

# 目次

はじめに	4	平瀬亀之輔「露香」	49
井上馨「世外」	9	大阪の茶の湯を牽引した「粹の神」	
政界の雷親父は細心なる茶人		住友友純「春翠」	59
有栖川宮熾仁親王「霞堂」	19	茶の湯に文人趣味を融合させたエリート実業家	
親王の茶の湯に見る宮家と華族の社交界		益田孝「鈍翁」	69
安田善次郎「松翁」	29	近代の茶の湯を双肩に担った巨人	
慎しく陰徳を重ねた財産家の茶の湯		馬越恭平「化生」	79
今泉雄作「常真」	39	数々の逸話を残した「ピール王」数寄者	
茶道具再評価の種を蒔いた江戸っ子		柏木貨一郎「探古齋」	89
岡倉覚三「天心」	99	土蔵に住んだ幻の数寄屋建築家	
茶より酒を愛した『茶の本』の執筆者		前田利為「梅堂」	159
正木直彦「十三松堂」	109	旧大名家軍人のたしなみとしての茶の湯	
美術と茶道に橋を架けた美術学校長		式守蝸牛「蘿装庵」	169
貞明皇后	119	自然体の茶の湯で人望を集めた名人	
満州皇帝を茶の湯でもてなした大正天皇妃		近衛文麿「虎山」	179
三井高棟「宗恭」	129	悲運の宰相・戦時下の茶の湯	
財閥の盛衰を見つめた三井家当主の茶の湯		栗山善四郎「八百善」	189
團琢磨「狸山」	139	江戸懐石を伝え、茶の湯を愛した料亭主人	
鈍翁から経営と茶の湯を受け継いだ男		加藤正治「犀水」	199
大谷尊由「心齋」	149	憲法の制定に携わった法学者茶人	
茶の湯三昧の境地に遊んだ宗教育家		おわりに	210
		主要参考文献・肖像図版出典・所蔵先一覧	214